

# 進路だより

岡山県立倉敷琴浦高等支援学校

令和3年 11月号



季節は着実に冬へと向かっていることを感じる今日この頃です。冬は寒い・暗いイメージもありますが、学校には、3年生宛てに『求人票』という嬉しい・明るいお知らせも届いてきています。コロナの影響があり、前提実習を延期せざるを得なかった生徒もあり、求人票が届く時期は個人差がありますが、3年生の『がんばり』が報われる時期に入りました…。

## 1年生 初めての個別実習 でした・・・

家政コース1年生が11月の実習を終えました。1年生にとっては、初めて一人で行く現場実習（自分の所属するコースに関連した職種での実習）でした。コースが決まってから2カ月程度なので「専門的な知識や技術を身につけた上での実習」とはいかなかったかもしれませんが、それぞれが、緊張感を味わいながらも指示されたことを着実に行うことができていました。（1年生の今の段階では）とても良い評価を企業様から頂く生徒が多かったようです。

また、生徒たちは働く上での大切なことを身をもって理解することもできたのではないのでしょうか。学校に戻ってからしっかり振り返りを行い、次のステップへ活かせるようにしてほしいと思います。

環境サービス・流通サービスコースの生徒は1月17日（月）～28日（金）の期間に個別実習が予定されています。家政コースに続いて頑張ってきてほしいですね。



校長先生の前で決意表明



出荷前のタグづくり

## 3年生は今・・・

3年生は、前提実習1と2を終え、よい評価を頂けた人は求人票を出していただいて応募（履歴書作成）し、順次内定通知をもらいます。ただ、昨年度と同様、新型コロナウイルスの影響なのか、求人票や内定通知の出る時期が例年より遅くなっているようです。よい評価を頂けたはずなのに求人票がまだの人もおり、本人や御家族はもちろんですが、学校も待ちわびている状況です。「友達には求人票が来たのに自分にはまだだ…」など、不安になることもあるかもしれませんが、個人差があるということを頭において、学校と相談しながら、落ち着いて一つ一つ確実に進んでいきましょう。

